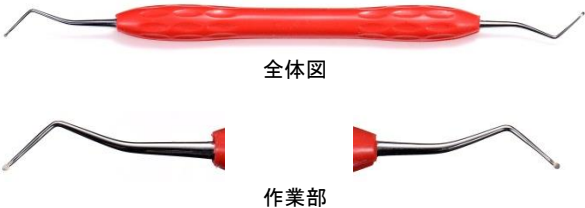


機械器具（62）歯科用切削器
一般医療機器 歯科用エキスカベータ JMDN コード：35811000

エキスカベーター シリコンハンドル

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造
下記の通り



作業部先端幅 (mm)
1.0
1.5
2.0

2. 包装
各 1 本／包
3. 原材料
シリコン、ステンレススチール

【使用目的又は効果】

本品はカーブのついた切刃をもつ手持型歯科用器具で、蝕歯の齶蝕象牙質の切断及び除去のために用いる。

【使用方法】

- 1) 使用する前に本品が滅菌済みかどうか確認すること。
(オートクレーブ滅菌可。乾燥工程を含む 121℃以下厳守)
- 2) 齶蝕象牙質の切削及び除去を行う。

*【使用上の注意】

- 1) 使用前に必ず適切な洗浄を行い、その後オートクレーブ等で滅菌を行うこと。(乾燥工程を含む 121℃以下厳守)
- 2) 素材のステンレススチールは鉄に対して錆び難い金属であるが、使用方法、環境によっては腐食（錆び）することがある。
- 3) 器具の改造や分解は行わないこと。
- 4) 劣化や異常が見られた場合は、使用を中止すること。

【保管方法及び有効期間】

- 1) 粉塵や化学製品を避け、乾燥した場所で保管すること。
- 2) 「もらいさび」を防ぐため、十分に水分を拭き取り、錆びている器具と一緒にしないこと。
- 3) 保管中、損傷しないように注意すること。

*【保守・点検に係る事項】

- 1) 使用前使用後は破損、ヒビ、先端及び柄部のキズ、大きな腐食等がないか確認すること。これらがある場合は使用を中止すること。

- 2) 洗浄・滅菌について

〔洗浄〕

・使用後は歯科用防錆洗浄剤を用いて、洗浄すること。血液、体液等で汚染した器具は、そのまま放置すると汚れが除去しにくくなる。洗浄後は十分な水量で洗浄剤を洗い流し、乾燥させること。

※超酸化水（超酸性水）等は、金属を腐食させることがあるので、使用しないこと。

※クレンザー（磨き粉）、金ブラシ、金属ワールは錆び、キズの原因となるので使用しないこと。

※洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥すること。
(必要に応じて潤滑油を塗布すること。)

〔滅菌〕

・オートクレーブ等で滅菌を行うこと。

【オートクレーブ温度、乾燥工程も含む 121℃以下厳守】

※乾燥温度に注意すること。高温の乾燥は、器具が変質、変形又は変色することがある。

〔その他〕

・洗浄・滅菌にはできるだけ精製水を使用すること。水道水を使用すると塩素イオンの影響で器具が腐食する（錆びる）ことがある。

・洗浄・滅菌後の器具は水分を除去し、十分乾燥させてから保管すること。水分が付着したまま長時間放置すると錆び、変色の原因となることがある。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社歯愛メディカル

住所：石川県能美市福島町に 152 番地